

## 2025年度 学部FD自己応募研究プロジェクト募集要項

1. 応募資格（以下の資格全てを満たすもの）
  - (1) 研究代表者は本学専任（特任含む）教職員（共同研究者は専任・非常勤講師を問わない）。
  - (2) 本学における教育全般、授業、教材等の研究開発（FD）を行おうとするグループまたは個人。
2. 応募条件（以下の条件全てを満たすもの）
  - (1) 開発成果に汎用性のあること。
  - (2) 下記内容の範囲内であること。
  - (3) 申請額は30万円を上限とする。
    - ※学生の負担軽減を目的とする費用や研究活動となる（所属学会等）での報告にかかる費用は対象外
    - ※プロジェクト内容に他部局との連携が含まれる場合、事前に学修支援・教育開発センター相談のこと
3. 対象内容（以下のいずれかに該当するもの）
  - (1) 学士課程教育に関する研究
  - (2) 教材研究に関するもの —教材作成・教材開発・テキスト作成等—
  - (3) 教育手法の開発・研究に関するもの —実験的授業・授業法改善等—
    - ※教学促進費、教学改革推進費及び教学部の「教職FDプロジェクト」、「教養教育・学部共通コースFD研究開発プロジェクト」等、別途予算措置があるものは本事業の対象外
    - ※複数年度に渡っての事業実施を計画する場合には、必ず年次計画書を提出のこと。ただし、継続して事業を行う場合でも毎年応募・選考するものとし、選定されない場合がある
4. 応募締切  
**2024年 11月 1日（金）<必着>**  
申請書提出先：学修支援・教育開発センター（事務所管：教学企画部）
5. 申請書類  
応募に必要な申請書類は、学修支援・教育開発センターHPからもダウンロードが可能。  
**※必ず2025年度用の申請書を利用してください。**  
※原則、研究代表者として応募できるプロジェクトは1プロジェクトのみとする
6. 選考方法  
2024年11月下旬実施予定のヒアリング（FD・教学IR企画推進委員会委員による）を経て、12月上旬開催予定の学修支援・教育開発センター会議にて審議し、決定する。  
（ヒアリングで確認する内容 ①FD研究として、目的は妥当かどうか ②FD研究として、研究内容が妥当かどうか ③研究成果の大学全体への波及効果について ④予算の使途・妥当性について ⑤研究の進捗状況の報告方法など）  
※応募多数の場合、予算を調整して選定する場合がある。
7. 研究成果の報告
  - (1) 進捗状況報告（中間報告）  
学修支援・教育開発センター会議内での中間報告の実施、または、個別に授業公開やFD報告会等を開催
  - (2) 研究成果報告（様式については別途指示）  
全プロジェクトについて、研究成果報告のための原稿をご提供ください。
    - ◆ ポスター：成果報告としてポスターを作成し、翌年度初めに学内外に向けて公開
    - ◆ 報告書：全プロジェクトの成果報告をデータにまとめて公開
8. 問い合わせ先  
学修支援・教育開発センター（事務担当：教学企画部 担当：矢守 内線1050）  
  
※プロジェクト費の詳細（執行基準）については、学修支援・教育開発センターHP  
([https://fd.ryukoku.ac.jp/biz\\_content2/project1/self\\_download.php](https://fd.ryukoku.ac.jp/biz_content2/project1/self_download.php))  
をご覧ください。

以上